



生活について

普段と同じように「校外生活のきまり」をよく守って、安全に生活しましょう。
冬休みは特に次の点について心がけて生活しましょう。

① 早寝、早起き、規則正しい生活を心がけましょう。(できるだけ学校と同じリズムで)

潮見小のめやす
寝る時刻 低学年9時まで 中学年9時半まで 高学年10時まで
メディア2時間まで(ゲーム30分)

② 家族のために、お手伝いできることを決めて取り組みましょう。

③ 学習は、時間を決めて計画的にすすめましょう。できるだけ午前中の早い時間にすませるように
しましょう。

④ 日暮れの早い季節です。10月から2月は午後4時半までに帰宅するきまりです。

⑤ 外出するときは、行き先やいっしょに出かける友達の名前、帰る時刻などをお家の人に必ず
伝えましょう。また、外泊は保護者同伴以外は禁止です。

⑥ お年玉の使い方や管理についてはお家の人とよく相談しましょう。

⑦ 買い物の用事がないのにお店に出入りしません。また、子どもだけで食堂(ヴィクトリア・マクドナルド・西條のフードコートなども)に行くことはできません。必ず大人と一緒に行きましょう。

⑧ 外から帰ったら、手洗い、うがいなどをしっかりしましょう。



冬休み中に、不審者など何か心配な様子があれば、まずは「その日のうちに」警察に
連絡をしましょう。警察への連絡後、学校にもお知らせ下さい。

遊びについて

どうしても家にいることが多くなると思いますが、外遊びや雪遊びで体を動かしましょう。危険な場所での遊びや、危険をともなう遊びは絶対にしません。雪道の安全にも気をつけましょう。

① 友達の家で遊ぶときは相手の家の都合優先です。朝早くから遊びに行ったり、大人のいない家で遊んだりしません。

② お金を持って遊びに行くことや買い物、おごりおごられは禁止です。

③ 川や海など危険な場所へは近づきません。

④ ゲームセンター、ゲームコーナー、映画館、カラオケは、子どもだけの出入りは禁止です。

⑤ 冬道の車は、急には止まれません。交通事故にあわないよう十分気をつけましょう。

⑥ 軒下や道路での遊びは危険です。また、雪山での遊びは、公園や広場など安全な場所で
しましょう。(屋根の上などにものぼりません。)

⑦ 児童センターを利用するときは、指導員さんの言うことを聞き、きまりを守って使います。

他の人に迷惑をかけないように利用しましょう。



スキー場について



● スキー場では、きまりをよく守って利用し、他の人に迷惑をかけないようにしましょう。

(こまどりスキー場の食堂は5年生以上は子どもだけでも利用できますが、必ずお家の
人の許可をとってから利用しましょう。おごりおごられは禁止です。)

● こまどりスキー場を利用するときには、4年生以下は保護者同伴で利用してください。
5年生以上については、日中は友だちと行くことができますが、ナイターは必ず保護者
同伴です。